

ミニギャラリー

今月の題字

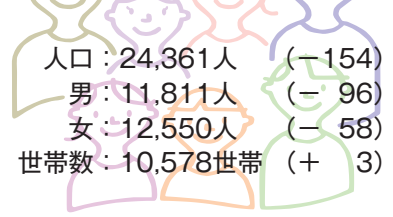


熊野東中学校 3年  
田村 真奈花さん

町の人口と世帯数

平成29年6月30日

(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (335)

ギンツバメ

(ツバメガ科)



卵で越冬し、幼虫、蛹と成長して、6〜7月に成虫が現われます。それが交尾し産卵して、8〜9月にまた成虫が羽化します。夏は気温が高く、成長が速いのです。幼虫は、キョウチクトウ科のガガイモやオオカモメヅルなどの葉を食べます。ガガイモは町内で普通に見られる多年草で、有毒です。ずっと同じ所で生育しないため、ギンツバメも同じ所に継続して発生しないと、昆虫館の坂本充生に教えていただきました。夜行性で普通日が暮れると飛び始め灯火にも来ます。北海道、本州、四国、九州の低地から低山に分布する希少種です。写真は昨年8月17日、萩原で撮りました。「安芸熊野の自然誌」には記載がありません。



熊野東中学校 3年  
市場 海沙さん

【評】アンデルセンの「人魚姫」の物語を表しています。絵に表現された人魚の目に、いっぴいの溢れる涙や、海の底に沈みながら揺れる髪の毛の美しさから、想いが遂げられずこれから泡となる悲恋を感じさせる作品となっています。



熊野東中学校 3年  
金沖 妃菜さん

【評】上下・左右の組み立て方に気をつけてバランスよく書けています。画から画への連続が無理なくなめらかに続き、柔らかい線の中に勢いと力強さがあります。

白い翅に灰褐色の筋模様。美しい銀燕。白い翅のツバメの仲間という名です。葉上で翅を開いて休みます。この時、4枚の翅の筋模様がつながります。前翅の先端は尖り、先端近くに赤褐色の斑があります。翅の裏は、ほぼ白色です。モンシロチョウより一回り小型です。翅を開いた時の、前翅の端から端までの長さを開翅長といいます。開翅長は30mm前後のようですが、蒲刈町で見たものは、40mmありました。物差しを当てることができたり、写真撮ったりできるので警戒心は強くなさそうです。

写真・文

緑花文化士 富沢由美子

県内市町発!!

おすすめイベント

ピクニック

【福山夏まつり2017】

3日間にわたり様々なイベントが開催される福山市の夏の風物詩。1日目は県無形民俗文化財「二上りおどり」、2日目は「いろは丸YOSAKOI」。そして、最終日は、「あしだ川花火大会」。西日本一の長さを誇る水上スターマインは福山ならではの美しさです。

時 8月13日(日)〜15日(火)  
所 中央公園および中心部商店街  
最終日は芦田川大橋上流  
¥無料



084-944-5515  
福山祭委員会実施本部

(地域振興課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

